

**釜石市唐丹町字小白浜で安全対策を実施します
～国道45号 応急仮設住宅前の安全確保～**

東日本大震災により被災した釜石市唐丹町では、国道45号沿線に応急仮設住宅が建設され、被災者の皆様が生活しています。

当該箇所前後の国道45号は、カーブが連続する見通しの悪い区間であり、応急仮設住宅へ入るために国道45号で一時停止している車両への追突事故も発生しています。

この状況を受け、5月21日に小白浜仮設団地自治会、釜石警察署、釜石市、釜石維持出張所で現地合同点検及び対策検討を実施しました。この度、検討結果に基づき注意喚起看板設置等の安全対策を実施することと致しましたのでお知らせします。

【安全対策の実施内容】（別添図参照）

施工場所：釜石市唐丹町字小白浜地内

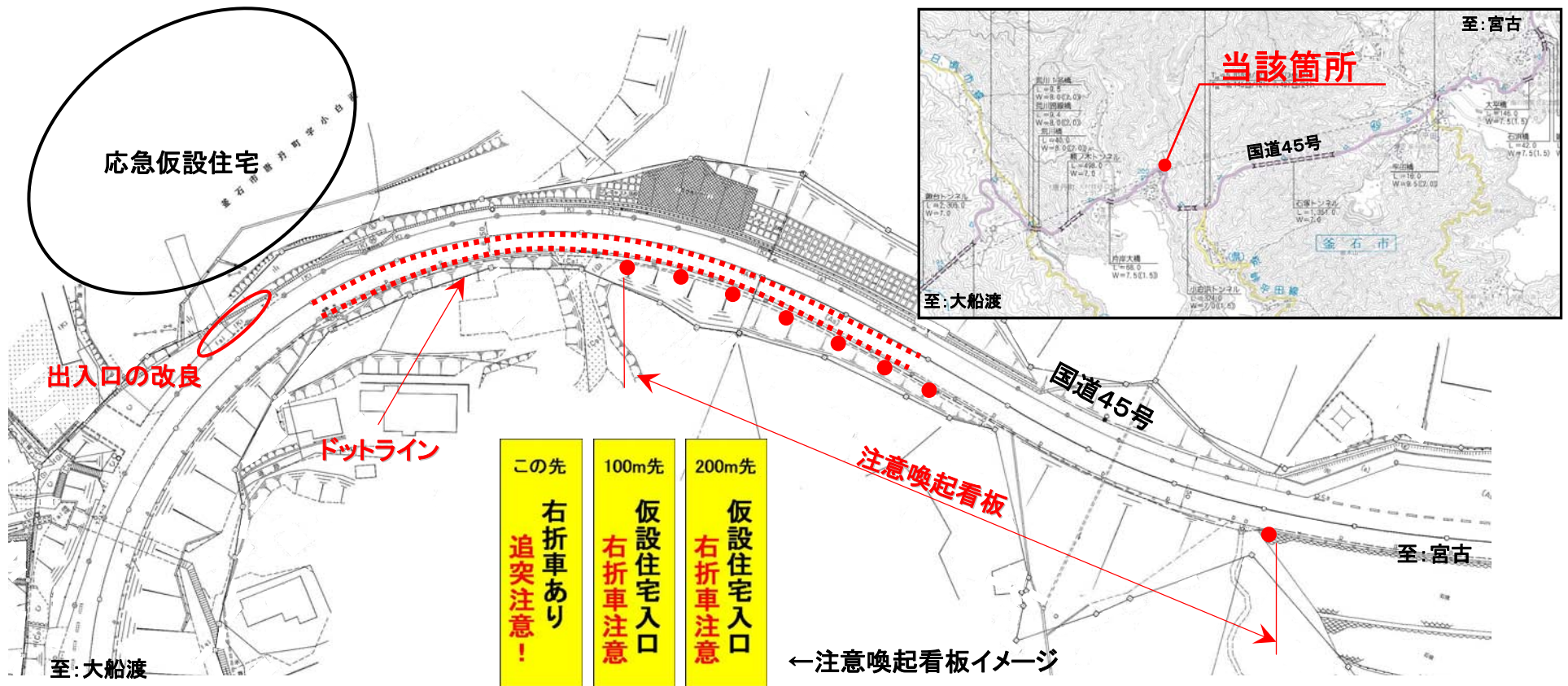
施工内容：注意喚起看板の設置
走行速度の抑制を促すドットライン
出入口部の改良

施工時期：平成24年7月上旬～9月下旬（予定）

《発表記者會：釜石記者クラブ》

〈問い合わせ先〉

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所
釜石維持出張所長 加藤 恒（電話 0193-26-5014）
釜石維持出張所 管理係長 館鼻 啓樹
釜石警察署 交通課長 阿部 勝彦（電話 0193-25-0110）



今回の対策と併せ、小白浜仮設団地自治会では、早めのウィンカー表示実施を住民の方々に周知する活動を行っています。